



松戸アートピクニック シンポジウム&コンサートについて

1. 趣旨

昨年の秋に 21 世紀の森と広場で開催した「自然と交歓する芸術祭／松戸アートピクニック～車窓からのアートとの出会い～」には、9 日間の会期で約 6 万 3 千人のお客様にご来場いただきました。

この度、本公園を舞台とする芸術祭が今後も継続して開催されていくよう、松戸アートピクニック関連企画として、各界でご活躍の有識者やアーティストをお招きし、自然とアートとの共生をテーマにシンポジウムを開催します。

さらに、本事業をより効果的に展開するため、松戸市戸定歴史館の「PROJECT1867」による演奏会を、21 世紀の森と広場を舞台に「PROJECT1867-森と広場のアンサンブル」と題して同時開催します。

2. 期待する効果

本イベントをきっかけとして、アーティストや文化関係者の呼び込みを図るとともに、美術・文化に精通する各種団体との連携が強化されることを期待します。

記者クラブの皆様にはぜひ当日ご取材いただき、本取り組みの周知にご協力いただきたく存じます。

3. 内容

主催：松戸アートピクニック実行委員会

共催：松戸市・松戸市教育委員会

後援：千葉大学園芸学部 聖徳大学

日時：平成 30 年 5 月 6 日（日）13：00 開場 16：45 終了

場所：森のホール 21 レセプションホール（松戸市千駄堀 646-4）

定員：100 名（要事前申込・先着順）※現在キャンセル待ち対応となっております。

費用：入場無料

イベント：＜第一部＞「PROJECT1867-森と広場のアンサンブル」

1. 演奏者：新日本フィルハーモニー交響楽団主体の 8 名編成アンサンブル

2. 曲 目：戸定邸の歴史から生まれた楽曲「1867」をはじめ、緑豊かな自然を感じていただける曲目

＜第二部＞自然と交歓する芸術祭／松戸アートピクニック関連企画「21 世紀の森を考えるシンポジウム」



1. テーマ：「自然とアートとの共生」
2. 内容：
 - A) 土屋公雄：「森の実験／英国グライスデールフォレスト」・「21世紀の森と広場の今後の可能性」
 - B) 田原唯之×土屋公雄：「松戸アートピクニックイントロダクション」
 - C) 三谷徹×土屋公雄：「21世紀の森と広場に関する対談」
3. 講師：
 - A) 土屋公雄：愛知県立芸術大学美術学部教授／松戸アートピクニック総合監修
 - B) 田原唯之：アーティスト／松戸アートピクニック出展作家（出展作品：殺法と活法のパタフィジック）



- C) 三谷徹：千葉大学大学院教授

4. プログラム

- 13：00 開場／受付開始
13：15 教育長挨拶／戸定歴史館館長挨拶
13：30 ≪第一部≫「PROJECT1867-森と広場のアンサンブル-」
14：30 休憩／レイアウト変更
14：50 松戸アートピクニック実行委員長挨拶／市長挨拶
15：00 ≪第二部≫自然と交歓する芸術祭／松戸アートピクニック関連企画「21世紀の森を考えるシンポジウム」
15：00 「森の実験／英国グライスデールフォレスト」 講師／土屋公雄
15：25 「松戸アートピクニックイントロダクション」 講師／田原唯之、進行／土屋公雄
16：00 「21世紀の森と広場に関する対談」 講師／三谷徹、進行／土屋公雄
16：20 質疑
16：35 「21世紀の森と広場の今後の可能性」 講師／土屋公雄
16：45 終了

【問い合わせ先】

街づくり部公園緑地課 21世紀の森と広場管理事務所
☎047-345-8900

松戸アートピクニック



写真：宇田川俊之(記号なし)、南阿沙美(a)、聖徳大学大成ゼミ(b)、平川琢也(c)、加藤文俊(d)

本事業は松戸市施政方針にある「子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり」、さらに、21世紀の森と広場の重要課題である「魅力アップおよび有効活用」の取り組みの一環として実施するものです。本公園の「豊かな自然の価値と市域中央に位置する大規模な公園という立地による魅力」に「文化的魅力」を創造することを目的とする取り組みとして、平成29年度はアーティストや文化関係者が積極的に関わる芸術祭を「自然と交歓する芸術祭／松戸アートピクニック」と題して、平成29年10月28日から同年11月5日までの9日間の会期で初開催し、約6万3千人のおお客様にご来場いただきました。

21世紀の森と広場は、この事業をきっかけに本公園の品位を上げ、来園者の増加をもたらすとともに、松戸市の都市ブランドの向上に貢献することを目指しています。

本公園を舞台とする芸術祭が今後も継続して開催されていくよう、松戸アートピクニック関連企画として、各界でご活躍の有識者やアーティストをお招きし、自然とアートとの共生をテーマにシンポジウムを開催します。さらに、本事業をより効果的に展開するため、松戸市戸定歴史館の「PROJECT1867」による演奏会を、21世紀の森と広場を舞台に「PROJECT1867-森と広場のアンサンブル-」と題して同時開催します。

テーマ 自然とアートとの共生

PROJECT1867

シンポジウム&コンサート



松戸アートピクニック“シンポジウム&コンサート”

日時:平成30年5月6日(日) 13:00(開場)ー16:45(終了)
 場所:森のホール21 レセプションホール(千葉県松戸市千駄堀646-4)
 定員:100名(要事前申込・先着順) 入場無料

主催:松戸アートピクニック実行委員会
 共催:松戸市・松戸市教育委員会 後援:千葉大学園芸学部・聖徳大学
 事務局:松戸市街づくり部公園緑地課21世紀の森と広場管理事務所

event

第一部

PROJECT1867ー森と広場のアンサンブルー

演奏:新日本フィルハーモニー交響楽団メンバー主体の8名編成アンサンブル

戸定邸の歴史から生まれた楽曲「1867」をはじめ、
 緑豊かな自然を感じていただける曲目を披露します。



荒川 洋 [フルート] マルコス・ペレス・ミランダ [クラリネット] 吉鶴 洋一 [ヴィオラ] 田村 直典 [ヴァイオリン]



藤井 将矢 [コントラバス] 山本のりこ [ヴァイオリン] 山田 徹 [パーカッション] 間瀬 利雄 [チェロ]



第二部 自然と交歓する芸術祭/松戸アートピクニック関連企画

21世紀の森を考えるシンポジウム

テーマ:「自然とアートとの共生」

講師:土屋公雄 愛知県立芸術大学美術学部教授/松戸アートピクニック総合監修

三谷 徹 千葉大学大学院教授

田原唯之 アーティスト/松戸アートピクニック出演作家

内容:土屋公雄

「森の実験/英国グライスデールフォレスト」

「21世紀の森と広場の今後の可能性」

田原唯之×土屋公雄

「松戸アートピクニックイントロダクション」

三谷 徹×土屋公雄

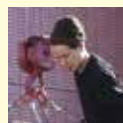
「21世紀の森と広場に関する対談」



土屋公雄



三谷 徹



田原唯之



写真上:宇田川俊之
 下:南 阿沙美

program

13:00 開場/受付開始

13:15 戸定歴史館館長挨拶

13:30 第一部「PROJECT1867ー森と広場のアンサンブルー」

14:30 休憩/レイアウト変更

14:50 松戸アートピクニック実行委員長挨拶/市長挨拶

15:00 第二部 自然と交歓する芸術祭/松戸アートピクニック関連企画

「21世紀の森を考えるシンポジウム」

「森の実験/英国グライスデールフォレスト」

——講師/土屋公雄

15:25 「松戸アートピクニックイントロダクション」

——講師/田原唯之 進行/土屋公雄

16:00 「21世紀の森と広場に関する対談」

——講師/三谷徹 進行/土屋公雄

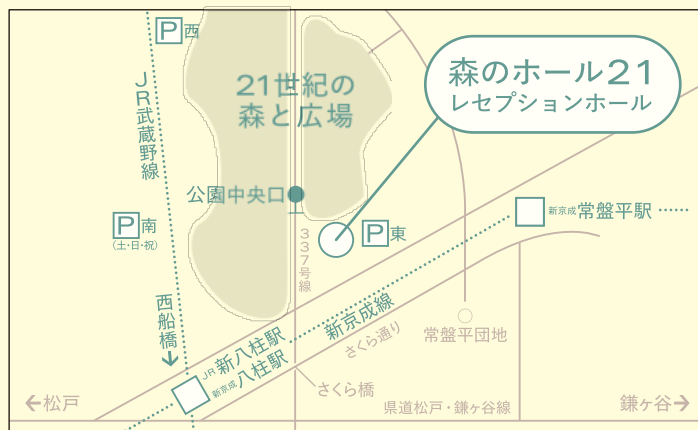
16:20 質疑

16:35 「21世紀の森と広場の今後の可能性」

——講師/土屋公雄

access

○会場周辺の地図



○都内から松戸・八柱へのアクセス

上野	常盤線	松戸	新京成線	八柱	約30分
東京	上野東京ライン	松戸	新京成線	八柱	約40分
新宿	中央総武線	西船橋	武蔵野線	新八柱	約60分

○電車・バスでお越しの場合

①新京成電鉄八柱駅/JR武蔵野線新八柱駅南口から徒歩15分

②新京成電鉄八柱駅南口から新京成バス小金原団地循環

または新松戸駅行きに乗車、「公園中央口」下車

○お車でお越しの場合

駐車場がございます(計847台、1日500円)。

駐車場は大変混雑いたしますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

○お問い合わせ/お申し込み先 松戸アートピクニック実行委員会 事務局:松戸市街づくり部公園緑地課21世紀の森と広場(担当:門田・内海)

電話:047-345-8900(9:00-17:00) ファクス:047-348-4522 メール:mckouen21@city.matsudo.chiba.jp

お申込書

締め切り:4月27日(金)まで

参加希望イベント

お申込みするものに○印

13:30~
 コンサート PROJECT1867

15:00~
 21世紀の森を考えるシンポジウム

代表者氏名	ふりがな	同行者氏名	ふりがな
住所	〒		
電話	メール		